

第 1 5 1 回 役 員 会 議 事 要 録

1 日 時 平成 2 2 年 1 0 月 1 2 日 (火) 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 1 0

2 場 所 事務局第 3 会議室

3 議 事

(1) 診療報酬改定に伴う一時金の支給について

理事（病院担当）から、学内の関係委員会等で審議を重ねてきた診療報酬改定に伴う一時金の支給については、10月7日開催の経営協議会で了承された旨の経過説明があった後、本学病院の診療に従事する職員の処遇改善を目的とした今年度限りの一時金として12月期の期末・勤勉手当支給時に支給することについて提案があり、審議の結果、了承された。

この後、理事（人事・評価）から、資料1に基づき、一時金を支給するための関係規程等の整備として、長崎大学職員給与規程等の一部改正、及び長崎大学診療報酬改定に伴う一時金に関する要項の制定について提案があり、審議の結果、了承された。

(2) 平成 2 2 年度第 1 次学内補正予算の編成について

理事（財務担当）から、資料2に基づき、平成22年度の収入支出予算の執行状況等を踏まえ、平成22年度当初予算配分に対して必要な補正を図るため第1次学内補正予算を編成したい旨の提案があり、審議の結果、了承された。

審議終了後、今年度の人事院勧告の実施によっては本学においても職員給与の引き下げが行われる可能性があることなどから、本年度中に2～3億円規模での第2次補正予算の編成を行う可能性がある旨の追加説明があり、これについて、学長から今後は極力補正予算の編成規模等を縮小し、できるだけ当初予算で配分するよう工夫して欲しい旨の発言があった。

(以上)